

がん予防キャンペーン 特別企画

第7回 ひまわり展のお知らせ

- 日 程：令和6年7月23日(火)～29日(月) テーマは『ひまわり』です。
- 場 所：まちかど市民ギャラリー “ひまわり”は大村市民のがん啓発キャンペーンのイメージフラワーです。写真・絵画作品をお待ちしています。毎年、この時期になると「がん検診に行こう」と思っただければ幸いです。
- 応募期間：令和6年6月3日(月)～7月12日(金)
※応募用紙は4月下旬ごろ配布致します。

第6回 ひまわり展受賞作品(R5年)



保存版

まちなか保健室

News Letter

Vol.9
2024.3

まちなか
保健室

社会の急速な高齢化や人口減少が進む中、これからの医療介護の在り方や、誰もが避けられない人生の締め括りを考える上で、最も核となるのが在宅医療です。

国の医療制度も「治す医療」から「治し、支える医療」へシフトしてきており、在宅医療は「患者さまの人生を最期まで支える医療」と言えます。この在宅医療を提供する専門職が患者さまの想いを共有して支えていくためにはACP(アドバンス・ケア・プランニング)が必要です。

すべての年代の方に知って頂きたい在宅医療とACPについて今年度は情報発信してまいりますので、多くの方にご活用頂きたいと存じます。

大村市医師会 在宅医療サポートセンター長 岡 浩之

令和6年の市民公開講座 5月開催!!

- 日 時：5月18日(土) 14:00～16:00(開場13:30)
 - 場 所：プラザ大村 2階ホール
 - 講 師：めぐみ在宅クリニック 院長 小澤 竹俊 医師
 - 内 容：『安心して人生の最後まで大村市で過ごせるために私たちにできること』
- 【小澤竹俊先生のプロフィール】
一般社団法人 エンドオブライフ・ケア協会 代表理事
1963年東京生まれ。世の中で一番、苦しんでいる人のために働きたいと願い、医師を志し、1987年東京慈恵会医科大学医学部医学科卒業。1991年山形大学大学院医学研究科医学専攻博士課程修了。救命救急センター、農村医療に従事した後、1994年より横浜野村生協病院内科・ホスピス勤務、1996年にはホスピス病棟長となる。2006年めぐみ在宅クリニックを開院、院長として現在に至る。「自分がホスピスで学んだことを伝えたい」との思いから、2000年より学校を中心に「いのちの授業」を展開。2013年より、人生の最終段階に対応できる人材育成プロジェクトを開始し、多死時代にむけた人材育成に取り組んでいる。

要予約 申込みは4月15日より当センターへお電話ください

出張 介護サポート講座『クローバー』

《開催場所》
中地区公民館

令和6年度 メインテーマ 本人が望む場所で最期まで 生活するための在宅医療について

要予約

第1回
4月20日(土) 14:00～15:00
医師の講話による
在宅医療ってなに?
講師 岡浩之院長
岡循環器内科 医師

昨年より、在宅医療に焦点を絞った講座を実施しております。今年度は中地区公民館での出張講座を企画しました。計4回開催予定です。参加ご希望の方はお電話でお申し込みください。参加費は無料、どなたでも受講できます!

Tel.0957-20-7115 (まちなか保健室)

第2回	第3回	第4回
5月8日(水) 10:00～11:00 【テーマ】 訪問看護師さんて、 何をしてくれるの? 講師 西原イサ子 所長 訪問看護ステーション つばめ	6月12日(水) 10:00～11:00 【テーマ】 在宅医療に関わる ケアマネジャーさんの話し 講師 中村智子さん 居宅介護支援センター ほのぼの	7月20日(土) 10:00～11:00 【テーマ】 地域医療連携室について 講師 大村市民病院 地域医療連携室

がんサロン“ひまわり”

『がんサロンひまわり』は、がんを経験された方やご家族などが気軽に集まり、悩みや思いを安心して語り合える場です。一時でも病気の事を忘れて、ホッとしてみませんか?

【場所】まちなか保健室 ★参加費無料 要予約

椅子に座って ヨーガ

日時:第3月曜日
10:30～11:30

椅子に座るので無理なくできます!

ハンド&ヘッド マッサージ

日時:第1水曜日
14:00～15:30

アロマの香りに癒されます。

令和5年4月よりラインをはじめました。お友だち登録するとサロンでの定期的な案内が受けとれサロンの申し込みが出来ます。

まちなか保健室 公式LINE



定期 講演会

第12回 令和5年3月開催

医療センター放射線科 中村太祐先生の講演会とソプラノ歌手とリュートの演奏が開催されました

第13回 令和5年9月開催

医療センター泌尿器科 大仁田亨先生の講演会とフルートとピアノの演奏が開催されました



編集・発行 大村市医師会 在宅医療サポートセンター(まちなか保健室)

住所:大村市本町458-2(プラトおおむら 2階) ホームページ:https://www.oomura-med.jp/

TEL:0957-20-7115 / FAX:0957-20-7116 (令和6年3月発行)





おおむらからはじまる ACP

ACPとは?

もしもの時のためにあなたが望む医療やケアについて前もって考え、あなたの信頼できる相手と繰り返し話し合い共有することです。「人生会議」とも言います。



大村市では全国に先駆けて大村市共通仕様 ACPの手びきを作成しました。これはかかりつけ医を中心に、ご本人の思いをケアや医療に関わる方と必要な時に共有できるものです。皆様が住み慣れた大村市で最期まで安心していきいきと生活され、ご自身が望む場所で生を全うできるような大村版「地域包括ケアシステム」の構築を目指しています。「おおむらからはじまる ACP」を始めませんか。

市民公開講座

【令和5年12月3日 開催】

ACPをテーマにシンポジウムをプラザおおむらで開催し大村市老人クラブ連合会会長の野口さんにご登壇いただきました。

日本老年医学会で作成されたYouTube動画の視聴はとても分かりやすかったと大好評でした。

皆さんも一度、視聴されてみてください。DVDの貸し出しもできます。お問い合わせください。



介護サポート講座

【令和5年3月】

『在宅看取りの体験から』と題して市民の立場で森知美さんにお母さまを看取られた生の体験発表とシンポジウムを開催しました。

市民の方の関心は大変高く会場はほぼ満席となりました。

まちなか保健室では在宅医療に関わる市民の皆様の身近な情報をお伝えできる講座を企画していきます。

ご要望などをお聞かせいただければと思います。



令和6年も充実した内容になっています。詳しくは表紙に掲載しています。ご覧ください。

大村市共通仕様 ACPの手びき

全国に先駆けて、大村市民の終活『元気なうちから人生会議』を実践するアイテムとして、ACPの手びき(大村市共通仕様)を作成しました。



ACPをはじめるとあっては、その思いを伝えておくことも重要になります。ご家族が集まる機会、例えば、ゴールデンウィークやお盆、お正月など。そうした時にはじめてみるのもいいかもしれません。左の用紙はかかりつけ医やまちなか保健室に用意しています。右のQRコードからもダウンロードできます。



大村市版 人生ノート



あなたの人生を振り返り今後について考えてみませんか? 地域包括支援センターで配布しています。

ACPのページもありますのでご利用ください。



出前講座

令和5年はACPを中心に公民館など7ヶ所へ伺い111名の方がACPの手びき書を実際にご書いてみられました。

少人数から受講出来ます。お気軽にお問い合わせください。



医療・介護関係者又は事業所の方

在宅医療の推進や介護をつなぐ役割を担い、必要な支援をいたします。

■病院や診療所(かかりつけ医)などの医療機関と、ケアマネジャーや介護関係機関の円滑な連携をサポートします。

◎令和5年はケアマネジャーと地域医療連携室・訪問看護ステーションとの意見交換会を実施しました。

◎窓口・電話相談:必要な支援へのお手伝いをします。例えば:スタッフのACPIについての勉強会など。

多職種・多機関の円滑な連携に必要な研修会や会議等を企画します。ご要望・ご提案などありましたらお知らせください。

大村市医師会 休日・夜間コールセンター

ゆい 『結』

大村市在住の65才以上の方のご相談に対応致します。

【対応時間】

平日:18:00~翌朝8:00
土曜日:13:00~翌朝8:00
日祝日:24時間対応

【連絡先】20-8287

※介護サービスや訪問介護を利用されていない方が対象です。サービスを受けている方は担当ケアマネジャーや訪問看護ステーションへご相談ください。

在宅看取り手引書

大村市内での在宅看取りを支援するために作成しました。一般の方も介護職スタッフも活用できます。ホームページ上や窓口で案内しています。

『まちなか保健室』では在宅医療に関わる様々な冊子やツールをご準備しています。講座の時や窓口で配布していますのでご利用ください。